

令和6年度

よしかわ社協だより第6号

～「やってみる、やってみて足りないところは力を借りる～」

次年度は、現プラン吉川地区住民福祉活動計画(よしかわ支え合いプラン)の3年目となります。そこで、第二次のプラン策定に向けて住民福祉活動計画策定委員会を設置します。

現在、年間5回開催している計画策定委員会を「計画推進・策定委員会」として年間6回程度開催して、活動に取り組みたいと考えています。その結果として、令和8年3月には「第二次吉川地区住民福祉活動計画」を皆さんにお知らせしたいと思っています。

令和7年度
住民福祉活動計画
策定委員会設置
のお知らせ



👉 令和6年度計画策定委員会の様子 👈

若手女性陣も参加し、みんなが自然に発言出来る会議です。

お知らせ
がめします!

令和7年度
よしかわ
健康福祉フェア
開催のお知らせ!!

3月5日(水)の常任役員会で、公民館や市にも協力依頼して令和7年度秋頃に開催する予定です。前回の「吉川地区 健康・福祉フェア」の内容を記載します。

- 開催日時:平成30年11月25日 午前中
 内容:「よちよち運動会」(子育てネットワーク)
 :生活習慣予防コーナー、試食コーナー
 :元気で長生きコーナー、健康ヨガコーナー
 :町内対抗ニュースポーツ大会
 :愛育会活動パネル展示
 :ストレスや健康の相談コーナー

7年ぶりの開催となるので、前回の健康福祉フェアの取り組みをもとに、実施内容・詳細は協議・検討していきます。各種団体・個人で参加を考えたいと思っている方々がいらっしゃいましたら、地区社協会長:冬井(西大井町 090-7749-3223)または吉川公民館(0778-62-1020)に申し出てください!!

赤ちゃんから高齢者まで、
家族みんなで参加して下さいね(^^♪

よしかわ社協だよりに関して

発行日:令和7年3月25日
発行元:吉川地区社会福祉協議会

令和6年度の地区社協だよりは、皆様のお目に触れますように、奇抜なスタイルや色づかい等でチャレンジさせていただきました。ご意見や掲載記事に関して要望がありましたら、ご連絡ください。

吉川地区社協事務局員 & 有識者を募集します!

「地区社協と一緒に
福祉を考えませんか?」
地区社協事務局員と常任理事(有識者)の成り手を探しています。「我こそは!!」と思う方は是非4月14日(月)までに応募して下さい!!自薦他薦どちらでもOK。
※応募多数の場合は、選考させていただきます。

問い合わせ先:冬井または吉川公民館まで

吉川地区社会福祉協議会 各種団体紹介

No.3: 吉川地区青少年育成協議会

昭和51年に設立され、各町内から2名ずつ選出され、現在38名の会員数となっております。

○活動目的: 子ども達が生まれ育った地域での「楽しい思い出」作り

○令和6年度活動紹介:

- 7月12・13日 吉川小学校4年生 合宿通学協力
- 20日 ラジオ体操デー
- 8月 25日 ウォーターフェスティバル
- 10月19・20日 吉川地区文化祭にて展示
- 20日 吉川地区ふれあい祭りにて出店
- 11月 24日 伝承遊びを楽しもう会
- 12月 20日 eスポーツ&餅つき大会



スマートボール大盛況
吉川ふれあいまつりの様子
子ども達を待つ新幹線



ウォーターフェスティバルの様子
毎年定員オーバーの大人気イベント

《子ども達へのメッセージ》
みんなで笑って、楽しい思い出をたくさん作りましょう!

No.4: 吉川地区愛育会

愛育会は、7月の小学生の宿泊体験(合宿通学)や9月敬老会、10月吉川ふれあいまつりなどの行事に参加したり結核患者の複十字募金活動を行ったりと、子どもからお年寄りまで幅広い世代の方々との交流を通して住みやすい町づくりを目指して活動しています。さらに、健康づくり推進委員として、自分自身や家族地域住民の健康な食事や身体づくりを推進する活動も行っています。この様に、



「**全ての人が住み慣れた地域で、健康に安心して暮らしていくこと**」を目的とした活動に取り組んでいます。



愛育会活動の様子



合宿通学では、100人以上の食事の準備。ふれあいまつりでは、約650食分のうどん・そばの販売に取り組んでいます。

各町内子ども会活動を紹介します!!

住民福祉活動計画の計画推進委員会で、コロナ後、各町内の子ども会の活動はどうなっているのか、といった話題が出てきました。そこで、区長会を通して調べてみました。その結果、16町内からの報告を基に主な活動と取り組んでいる町内数をあげました。

- ①夏休みのラジオ体操...9町内
- ②お楽しみ会(BBQ含む)...6町内
- ③ふれあい祭りかかし神輿製作...5町内
- ④クリスマス会...5町内
- ⑤懇談会...5町内
- ⑥町内夏祭りブース...5町内
- ⑦運動会...3町内
- ⑧もち(菓子)まき...2町内
- ⑨6年生を送る会...2町内
- ⑩その他...秋祭り神輿、生態系調査、ボーリング大会、輪投げ大会、学童保育
(詳しくは、各町内の区長さんが持っている資料を参考して下さい。または、吉川公民館に申し出てください。)



子ども達に「楽しんでもらおう!」「経験値を増やしてもらおう!」という思いの中、各町内積極的に努力して、取り組んで頂けているようです😊



生態系調査の様子
餅(菓子)まきの様子
クリスマス会の様子



令和6年度吉川地区住民福祉活動計画 取り組み状況調査報告



令和6年度は16町内からの報告がありました。全体的にみると、取り組みが進んでいる町内とあまり進んでいない町内の差が大きいと思われます。また、それぞれの活動に注目すると、「交流の場づくり」、「地域のつながり、支え合いの必要性を啓発」、「あいさつ運動」、「ご近所福祉ネットワークづくり」「自主防災組織づくり」は取り組みが進んでいる町内が多く、その反面、「交通手段の検討」や「地区ボランティアセンターの検討」はほとんどの町内で取り組みがありませんでした。詳しいことは、各町内の区長さんが状況調査報告書を持っていますので、参考にしてください。また、吉川公民館に報告書を置いておきますので、申し出てください。

皆さんの町内のおすすめの活動や取り組みを是非教えて下さい!!次号の記事にします(^^)!

~ゴミステーションを通じての繋がり~

近年、ご近所でも付き合いや繋がりが少なくなっていますが、唯一不特定多数の方が目につく場所として、町内のゴミ捨て場があります。毎週1回の資源物や週2回の可燃ゴミの回収により、月に数回は必ず町内ゴミステーションに行くはず。その機会を利用して、特に意識はしなくても誰の目にも入るようゴミステーションに標語を掲げている町内があります。大倉町では「元気な挨拶 明るい笑顔」、吉田町でも同様に「笑顔で繋ぐ、明るい元気なまち」の標語を掲示しています。広報や回覧等では無く、無意識に心に入ってくるような方法が求められているのかも知れませんね。



大倉町ゴミステーション
吉田町ゴミステーション



計画推進委員会・常任役員会実施の報告

- 10月23日(水) 第3回計画推進委員会・常任役員会 11名参加
- 01月29日(水) 第4回計画推進委員会・常任役員会 12名参加
- 03月05日(水) 第5回計画推進委員会・常任役員会 13名参加

《常任理事のコメント》

- ・支え合いプランの「あいさつ運動」をラジオ体操で取り組めて良かった。
- ・町内で孤独死があったが、早期発見できたことは、町内の見守り活動の成果だと思った。
- ・福祉は何をやっても難しい。イベントは大切だが、地域で支え合う活動も大切だと思う。また、視察研修も果外の福祉を考える上で大切だと思う。
- ・昔は「あいさつ運動」「支え合い」「声掛け」は当たり前、特別に意識しなければならない社会になった。
- ・会議に出ても座っているだけであったが、色んなイベントを手伝い、色んな事が分かり、良い経験をした。今後は、ボランティア活動を出来たらと思う。

福祉委員研究会の報告

- 11月07日(木) 第2回福祉委員研究会 5名参加(福祉委員+会長・事務局)
- 02月20日(木) 第3回福祉委員研究会 7名参加(福祉委員+会長・事務局)

《福祉委員のコメント》

- ・敬老会・講演会等のお手伝いをしてきたが、福祉委員の仕事としてどこまでしたらよいのか分からなかった。町内では夏休みのラジオ体操で協力できた。
- ・どうしても土日は仕事が休めなくて、事業のお手伝いにいけなかった。次の福祉委員にどのように仕事を伝えたらよいのか。
- ・ひとり暮らしの集い・敬老会では多くの高齢者で盛り上がっていたが、逆に参加していない人が多くいる。そのような人に何とか出来ないのか。ボランティアするのは良いが、そのきっかけが分からない。福祉のプロが、各事業に関わるようにすると、ボランティアもやりやすいのではないか。



福祉委員研究会の様子



吉川地区社協下半期の報告事項

その1. 高齢者サロン 運営者情報交換会

1月29日(水)に、高齢者サロン運営者情報交換会を開催しました!!その中で、鯖江警察署の交通課から、高齢者の交通安全についても啓発していただきました。

この会は、毎年1回開催しており、サロンを運営していくにあたっての悩みや困りごと・良かったことなどを皆で共有して、今後の活動に繋げています。

令和7年3月現在、吉川地区には9サロン(登録・自主含み)あります。サロンが継続していけるように、地区社協としても出来る事があればと考えておりますので、ご要望がありましたら、是非ともお聞かせください◎



その2. 区長会&地区社協 合同視察研修 滋賀県東近江市

今年度11月17日(日)に区長会・地区社協合同研修会では、**「滋賀県東近江市中野地区社協**

(中野コミュニティセンター)」に訪問し、

中野地区の体制や各種団体・自治会活動について①~④のことを勉強しました!

- ① 「中野地区社協」と「まちづくり協議会」「中野ヴィレッジハウス」は三位一体で、事業もスタッフも切り分けては考えられない!
- ② まちづくり協議会は、「組織」ではなく地域コーディネーターの役割を担う「機能」である。
- ③ 「円卓会議」という、団体職員・趣味の会・自治会役員・NPO・社会教育団体・ボランティア団体・個人が参加でき、協議する会がある。
- ④ 地域で何かを始めるとき、「やってみる。やってみて足りないところは力を借りる」それが地区住民活動計画の推進そのものである!

中野地区まちづくり協議会会長より:

- ・ たすけあい中野
- ・ 中野地区ボランティアセンター
- ・ なかのよいまち推進会議
- ・ 一般社団法人「中野ヴィレッジハウス」

中野地区自治会連合会会長より:

- ・ 自治会連合会会議
- ・ なかの大会への参加
- ・ 夏祭り・大型金属資源回収・防災訓練・文化祭
について説明がありました(^)/



参加者は聞きたいことが多くあり、予定時刻を過ぎての終了となりました。とても濃い充実した時間になりました。また、中野地区社協からいただいた資料やパンフレットは、吉川公民館にて自由に閲覧可能ですので、お越しの際には目を通して頂けたらと思います。



その3.

「睡眠」と「健康」の知恵袋講座開催



2月15日(土)、明治安田生命保険相互会社の講師を招き、「睡眠」と「健康」の知恵袋講座と3種類(血管年齢測定・ベジチェック・AGEs センサ測定)の無料健康測定を同時開催したところ、約60名の参加がありました。今年度は、新しいことに取り組めて良かったと思っています。

講演会の前半は、「睡眠と健康の知恵袋」というテーマで、資料を見ながら自分の「睡眠」の考え方と状態をチェックし、各自の「睡眠と健康」を知りました。後半は「よい睡眠とれていますか?」というテーマで、より良い「睡眠」のとり方を学び、「睡眠」に関する悩みについての話がありました。「睡眠」は我々の生活に密着した内容で関心も高かったようです(^)

また、測定では、初めて血管年齢やベジチェックする方が多く、測定結果の「良し・悪し」を共有して会話が弾んでいる場面が多く見られました。

※AGEsセンサ測定とは・・・食事などで過剰に摂取した糖とヒトのカラダを主に構成しているタンパク質が結びつくことで体内に生成される物質で、最終糖化産物と呼ばれています。

